

降雪に対する農作物の管理について

令和6年3月7日
農業技術課

甲府地方気象台によりますと、3月8日に、前線を伴った低気圧が本州の南岸に発生し東部・富士五湖や中・西部では、雪となる所がある見込みです。週間天気予報では天気が周期的に変化し、来週は最低気温が低い日もみられます。

南岸低気圧の発達に伴い降る雪は、水分が多く重い雪となりやすいため、短時間の降雪でも被害につながる恐れがあります。最新の気象情報を確認し、適切な対策を講じてください。

山梨県の天気予報（6日先まで）							
2024年03月07日07時 甲府地方気象台 発表							
日付	今日 07日(木)	明日 08日(金)	明後日 09日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)	13日(水)
山梨県	曇	曇一時雪か雨	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇一時雨	晴時々曇
降水確率(%)	-/0/10/30	50/20/20/10	20	10	20	70	20
信頼度	-	-	A	A	A	B	A
甲府 気温 (°C)	最高	13	10 (8~12)	10 (8~12)	14 (12~17)	10 (9~17)	15 (12~18)
	最低	-	2 (-4~-1)	-4 (-6~-2)	-3 (-6~-1)	0 (-2~2)	1 (-1~4)
向こう一週間（今日から6日先まで）の平年値							
降水量の7日間合計				最低気温		最高気温	
甲府	平年並 6 - 22mm			2.2℃		14.1℃	

○果樹

<施設栽培>

- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し融雪に努める。また、燃料についても十分補充しておく。

<露地栽培>

- ・棚や樹上に雪が積もった場合は、荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除雪する。
- ・休眠期防除は、気象情報を確認し、散布前及び散布後数日は晴天の続く日を選んで実施する。
- ・防除薬剤は、十分量の薬液を枝先から株元まで丁寧に散布する。
- ・ブドウでは、晩腐病や黒とう病などの耕種的防除として、剪定時に病枝や果梗の切り残し、巻きひげをきれいに除去する。
- ・モモおよびスモモでは、チオノックフロアブルまたはトレノックフロアブルの散布後に降雨の多い場合は、指導機関の指示に従い、追加散布を実施する。

○野菜・花き

<施設栽培>

- ・加温中のハウスでは、降雪直後から二重カーテンを開放し融雪に努める。また、燃料についても十分補充しておく。なお、暖房機の台数が少ない場合は、降雪前から稼働させておく。

- ・無加温ハウスでは、補助支柱で補強し、積雪が多く予想される場合は、簡易ストーブで早めに加温し、融雪させる。
- ・作物が入っていないハウスではビニールを除去するか巻き上げることとし、谷や巻き上げたビニールなどへの積雪は荷重バランスに注意しながら、できるだけ速やかに除去する。

<露地栽培>

- ・スイートコーンやカリフラワーなどのトンネル栽培では、積もった雪は早めに除雪するとともに、トンネル内が加湿状態にならないよう換気を行う。
- ・スイートコーン等のトンネルの準備を行うほ場では、積雪の上に堆肥を散布するといった融雪対策を行い、準備が遅れないようにする。
- ・スイートコーンのトンネル栽培では、低温が予想される前のは種は避け、地温が確保されてからは種する。

○畜産

- ・積雪による畜舎や家畜の事故防止を図るため、安全には十分に配慮した上で、早めの雪下ろし及び畜舎周辺の除雪に努める。
- ・積雪に伴う物流の遅延などに備え、予め飼料、燃料、飲水などを十分確保する。
- ・積雪による防護柵の破損や、野生イノシシの柵の乗越えに注意する。

なお、農業技術課HPに農業用ハウスと果樹棚の雪害防止対策指針（大雪に対する技術対策資料）を掲載していますので参考として下さい。

<https://www.pref.yamanashi.jp/nougyo-gjt/kisyousaigai.html>